

# 事業評価調書

## ◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23496
事業名	流通機能強化・販路拡大支援費					
評価担当課	所属	経)産業振興部 経済企画課			電話番号	011-211-2481
施策名	様々な分野でデータや先端技術が活用され、生産性が向上すること					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ● その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	市内には、多数の卸売企業や物流拠点があり、これらが持つ流通機能により、札幌圏のみならず道内全体の経済活動や日常生活を支えている。そのうえ、市内の卸売業は年間商品販売額約7兆6千億円(平成28年経済センサス)に上り、本市経済に直接的な貢献をしている。 一方、道内の人口減少により、需要の減少や、いわゆる2024問題も重なり労働力不足といった課題に直面している。また、令和3年からは原油価格高騰によるコスト増大もあり、流通機能の維持について厳しい環境となっている。
	事業内容(何を実施し)	1流通機能強化に係る調査検討及び支援 大谷地流通業務団地内立地企業の実態や市内物流動向について調査検討を実施。 また、運送事業者等の経営効率化・安定化に資する事業に対する支援を実施。 2販路拡大支援 ・卸売キャラバン隊商談会 市内卸売企業が道内各都市に出向き、現地食品メーカーと商談会を実施。 ・卸売業等の販路拡大支援 首都圏で開催される大規模見本市への出展や競争力強化のためのセミナー等の開催を支援。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	本市の基幹産業である卸売業や流通業に従事する市内企業に対して、市外への販路拡大、経営基盤強化等の面から支援することで、市内経済を活性化させる。
	他都市の状況	食関連メーカーの販路拡大支援は多くの自治体で実施している。 流通業支援は多くの都道府県が実施している。 卸売業に焦点を当てた取り組みは、他の自治体では例が少ない。
	市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外

令和4年度決算額	4,148 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.5 人工
令和5年度予算額	73,000 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.5 人工
令和5年度決算額	62,487 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	2.5 人工
令和6年度予算額	395,000 千円	うち特定財源	300,000 千円	正規職員業務量	8 人工

指標	アウトプット活動指標1	販路拡大事業に参加した延べ企業数				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		88件	85件	74件	83件	83件	83件
	アウトカム成果指標1	販路拡大事業に参加した企業の商談額・売上額(累計)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		210,535千円	243,000千円	302,589千円	336,589千円	370,589千円	404,589千円
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和7年度以降は、新たなPR方法の検討を行い参加者数増加につなげていく。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
	令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	ギフトショー共同出展事業や卸売キャラバン隊商談会について、新規参加企業の増加及び商談機会の充実を図っていく。